

平成25年度 次世代育成支援事業報告書

津山市老人クラブ連合会 勝北支部

① 地 域 の 概 況	<p>勝北支部は津山市の北東部、那岐山麓に位置する旧勝北町の区域で、東隣の奈義町と共に一帯は古来より「横仙」と称されており、県北では比較的平坦な地域である。</p> <p>平成25年4月1日現在 26クラブ・会員数は1,339人である。</p>
② 活 動 状 況	<p>高齢化に伴う活力の低下と会員の減少により、年々運営が厳しくなっており、若手会員の加入促進で若返りを図るべく、各クラブと町内会と連携、市老連と強調しつつ事業を推進している。</p> <p>主要な活動は、環境美化（アルミ缶収集を含む）として、各クラブ毎に1～3ヶ所の花壇を設置して、当番制で肥培管理し、地域内の風情維持に効果を上げている。</p> <p>また、集会施設の清掃や空き缶拾い等、環境保護に努めている。</p> <p>健康づくり活動では、週一回の「こけない体操」を全クラブで行い講座の開設等により意識向上を図っている。</p> <p>毎週水曜日には、下校時の小学生見守り活動を行い、事故防止と安全な地域づくりに貢献している。</p> <p>また、施設入居者や在宅療養者への友愛訪問活動も継続実施し、連携を維持しており、交通事故防止や詐欺被害対策講座等、関係機関の協力で実施している。</p> <p>活動実績として、26クラブ中21クラブが、小学生の見守り活動に取り組み、延べ回数 832回、延べ参加者数 2,488人という多数の会員の協力を頂いた。</p>

<p>③ 活 動 の 効 果</p>	<p>各種活動の展開により、クラブ員の仲間意識や、健康維持思想が次第に向上し、地域づくりや環境保全に寄与する等、貢献度が高まっている。</p> <p>特に、子育て支援の一環としての小学生の見守り活動は、不審者の排除、事故防止の面で役立っていると思われる。</p>
<p>④ 課 題 ・ 問 題 点</p>	<p>若手会員の加入推進を重点に各クラブの若返りと活性化を目指しているが、60歳代での加入が難しく、早急な課題解決は期待できないが、引き続き関係団体との連携を深めながら、若年層の理解を得る努力が必要である。</p>
<p>⑤ 今 後 の 進 め 方</p>	<p>若年層（60歳代）のクラブ活動への関心を高めるため、新スポーツの普及啓蒙に努めると共に、研修会・講座等を開き魅力ある活動、世代間のふれあい活動が図れるよう努力していく必要がある。</p>